



第 1434 回例会 2016 年 9 月 27 日(火)12:30 開会点鐘 希望の丘公園にて

野外例会 みのり園の皆さんと一緒に、希望の丘公園の草むしり

第 1433 回例会(9/20)報告

進行: 中越 SAA

◎開会点鐘

◎会長挨拶 戸田 会長

本日のクラブフォーラムは、今年度の重点事業の一つである「ふるさと七尾の歴史文化遺産プロジェクト」の実施説明と皆さんへの協力のお願いであります。今日現在、メンバーの出席が 12~13 名と大変少ない状況です。この人数では当日の運営に支障がでると危惧されますので、出来る限りの出席をお願いします。また 10 月に行われる地区大会 (10 月 22 日(土)23 日(日)) の参加人数も少ないと聞いておりますので、併せて出席をお願いします。

話は変わりますが、皆さんも色々な場面でスピーチをしたり、何かを披露したりすることがあると思いますが、大なり、小なり緊張し、あがると思います。「あがる」を辞書でひくと「他人の目を意識して、平静でいられなくなる」状態と書かれています。原因は誰でも「上手にこなしたい」とか「失敗したくない」「称賛を浴びたい」など自意識が強いことが一因であるらしいのですが、わたしは、場数が少なく慣れていないことも大きな要因だと思っています。過去のバスト会長の初例会での話ぶりと半年以上経過した頃の話し方を聞いていますと、そんな感じがします。話したいことをしっかり伝えるために慣れることは必要ですが、それに流されないように絶えず緊張感をもって演台に立ちたいと思っています。

本日もたくさんの出席ありがとうございます。

◎幹事報告 寺田 幹事

◎出席報告 長坂 クラブ奉仕委員

会員総数 47 名(内、出席規定適用の免除者 4 名)出席者 35 名  
メイク 9/5 カール・バイ・ザ・シー RC 姉妹提携 25 周年事業  
の植樹: 鳥畑 (前回週報の記載漏れ)

月	日	曜	プログラム	週報担当
9	27	火	野外例会 希望の丘公園草むしり(みのり園生と一緒に)	多田
10	4	火	ゲスト 天池合繊(株)代表取締役社長 天池源受 氏	浅野
10	11	火	18:30 月見夜間・30周年慰労例会(料理旅館七尾城)	今井
10	18	火	会員卓話 木下敬夫 直前会長	勝木
10	25	火	ゲスト 米山奨学生 辛 沅夏(シン ウォンハ) 氏	西野

◎30周年式典での21-30代会長への感謝状贈呈



◎ニコニコ箱紹介 久保 クラブ奉仕委員

戸田 ふるさと七尾の歴史文化遺産プロジェクトはクラブの重点事業です。シッカリ段取りをお願いします。

山田 前回休みましたので改めて 30 周年のご協力に感謝いたします。ありがとうございました!!

中越 台風の大型化と迷惑な進路です。これも地球温暖化のおかげでしょうか。クラブフォーラム「伝承プロジェクト」成功させましょう。

桑原 先週に引き続き新会員宮川さん卓話楽しみです。ふるさと七尾歴史文化プロジェクト最終年度です。ご協力お願いいたします。

浅野 娘がライオンズクラブ主催の英語スピーチコンクールで県内5位でした。妻に似て賢い子です。

多田 夕方東京へ行かなければならないのです、テンション下がります。宮川さんの卓話楽しみです。

松井 今週 24 日(土)のプロジェクトの参加メンバーが足りません。参加できる方は協力お願いします。

木下敬夫、森、奥井、三井、松野、西野、井田、久保宮川さん、新会員卓話楽しみです。「ふるさと七尾の歴史文化遺産プロジェクト」頑張ろう。

9/20 日計 17,000 円 累計 310,000 円

◎ふるさと七尾の歴史文化遺産プロジェクト(9/24)について概要説明と協力をお願い

松井 地域社会奉仕委員長より

会 長	戸田 一明
副 会 長	森 仁志
副 会 長	鳥畑 弘
幹 事	寺田 彰
広報ニューメンバーズ委員長	今井 富夫

創立1986年6月15日  
RI 認証1986年6月26日  
【国内第1721】



◎新会員卓話 宮川輝之 会員



卓話ということで貴重な時間を頂きありがとうございます。生まれは七尾市の街中で、以前、女郎浜に製材所を構えていたそうです。そこから信開マンションの隣に現在の工場を移し、父・母と3人でリフォームを中心とした建設業を営んでおります。ある日、「蜂が出る」ということで、お客様のご自宅に向かい周辺を見て回ったのですが、蜂は見かけない。通常なら軒下などに巣を作るのですが、それも見当たらない。少し困惑しましたが、お客様の話をよく思い出してみると、蜂の種類は熊蜂、家の周辺、特に2階周辺に見かけるということでした。そこで、屋根に上がり上裏を見ると奥へ向かって点々と2cm程の穴がいくつも開いていたのです。その穴から宅内に侵入して巣を作っているようでした。木材に穴を開け、巣を作る蜂のことは聞いたことが無かったので、昆虫の生態を学べた不思議な案件でした。

私の仕事は住宅リフォーム工事で、打合せから見積り・積算を行い、職人の工事の段取りも行います。

以前は住宅メーカーに勤めていたのですが、多方面に知識がないと様々なトラブルが起こります。慣れたつもりでいると、落とし穴にはまってしまいます。どうやって防ごうかと考えましたが、行きつく先は全くゼロには出来ないということのようです。ただ、数を減らすことは可能だろうと、まずは相手方の気持ちをいかに理解できるかを念頭に置いたところ、少しトラブルが減ったと思います。相手は年も違えば生活環境も違うので、話す時はなるべく色々な視点から会話するよう心掛けてみました。例え話を使い、物の大きさ、形などがなるべく両者に理解出来るよう、反応を伺いながら話すと、自分の思いと違っていることに気付きました。このような行動を取るようになり、間違いや勘違いが少なくなってきたのが私の最近の状況です。

話は変わりますが、中学時代は七尾東部中学で、最後の旧校舎の卒業生でした。当時の校舎は古く、小銭を落とすと床の中に隠れてしまい、失くしてしまう事がよくありました。この話題は10年以上離れた先輩とも通じる話であり、校舎で共通の話題ができることが歴史を感じるとともに、ありがたい環境だったと感じております。当時、スポーツをやりたいくてバスケットボールを始めました。顧問は東間先生で、口よりも先に手が出てしまう先生でしたが、今となってみれば私たちに何か伝えようとして、勢い余って出てしまう愛情表現だったのかなと思います。また、私はバスケットボール協会に所属していた関係で、金沢武士団（サムライズ）の能登後援会会長をする事になりました。今年は2つのリーグが合わり、Bリーグが発足します。そしてサムライズのホーム開幕戦が七尾の地にて10月8・9日に開催されます。ぜひ皆様も見に来ていただければ幸いです。私の人格形成に一番影響されたのがバスケットボールでした。この恩を何かで返したいと思い、この役職を受けさせてもらいました。年上

の方との関係やチームプレイ、相手を思いやる心を学んだのもバスケットボールでした。中・高・大・一般と続け、これまで学んだことを地域にお返ししよう、その為にプロチームを利用した街づくりを行いたいと思うようになりました。

先日、前身のbjリーグの社長だった中野氏を、武士団の社長にお迎えしました。新潟での実績を發揮していただけたと思います。スポーツを活用した街づくり活性化をモットーとして活動されており、アメリカ・プロバスケットボールNBAのOBを招いて、地元の少年を元気づけ、参加した少年達その後、地区大会や全国大会に出場するなど大きな影響を地域に与えました。要因は、青少年に驚きと感動、あこがれを与えることだと語っておられました。

スポーツを通じての地域貢献ということですが、スポーツは体が資本です。特にバスケットボールは動きっぱなしです。その選手が体を作るにあたってどのような食生活をしているのかを分析し、地域の食生活に活かそうというものです。これからの時代、人口が急激に増えることはまずあり得ません。老後の健康が重要になると思います。体重計の有名なメーカーでタニタという会社があります。タニタでは、体の測定と運動による健康をテーマにしたカフェを長岡市で経営しております。ご高齢の方の健康水準を上げ、病気を減らせば、健全な地域になるのではないかと思います。もちろん子供を増やす投資もしなければなりません。今後人間が健康に、活力ある社会で生活するには、スポーツと組み合わせた街づくりがベストではないかと考えております。中野氏のお誘いもあり、私は能登支部の会長を引き受けることになりました。部活動などを経験して、プロになるのは限られた一部の人だけです。バスケットボールでは1チーム16名程度です。バスケットボール競技の人口は数万人(日本では約570万人)と莫大な数ですが、プロになれない人はそれまでの活動が就活の際のアピールになるだけでは残念です。仕事として活用できる方法はないかということで、Jrのバスケットを教えるスクールを立ち上げました。

最後にスポーツのメンタルについてお話ししたいと思います。オリンピックなどでもそうですが、緊張したときやプレッシャーをいかにフラットな感情に戻すことができるのかをトレーニングしているそうです。そのトレーニング方法は、自分のリラックスできる状況をイメージすることを10個ほど準備することだそうです。例えばいいにおいをかいだり、好きなものを思い浮かべたり、自分に合ったものを試し、効果の高いものを準備しているそうです。自分の感情をコントロールすることによって最大限の力を發揮しているということを知りました。皆様の身の回りでも、緊張したり焦ったりした時に思い出して活用していただければ幸いです。貴重な時間をいただきありがとうございます。

◎閉会点鐘

[週報担当:奥井]

次週予告

10月4日(火) 12:30開会点鐘 番伊

ゲスト卓話

天池合織(株) 代表取締役社長 天池源受 氏

今週の例会担当者: 木村、三井、永江、川島、岡崎 (9/27)

次週の例会担当者: 辰田、中越、久保、長坂、大森 (10/4)